

KOREA INTERNATIONAL SCHOOL

2021
学園案内



コリア国際コース

国際バカロレア(IB)コース

K-POP・エンターテイメントコース

日本留学コース



코리아국제중고등학교
コリア国際学園中等部高等部

建学の精神

21世紀の国際社会は、グローバル化と情報化が加速する一方で、政治・経済・社会・文化のあらゆる面において、解決すべき人類共通の課題にも直面しています。とりわけ東アジアは、その集約的な地域のひとつとしてダイナミックな変化が予見される歴史的な転換期にあります。

こうした時代状況を未来に向けて切り拓いていくためには、なにより個性と多様性の尊重を基礎とした創造力の溢れる人間が求められています。言い換えれば、柔軟な発想と幅広いコミュニケーション能力を兼ね備え、問題解決能力に優れた人間の育成にほかなりません。

コリア国際学園（KIS）は、在日コリアンをはじめとする多様な文化的背景を持つ生徒たちが、自らのアイデンティティについて自由に考え学ぶことができ、かつ確かな学力と豊かな個性を持った創造的人間として複数の国家・境界をまたぎ活躍できる、いわば「越境人」の育成を目指します。

コリア国際学園（KIS）は、すべての教育活動を通じて相互の信頼と協同を深め、地域社会に根ざし、コリアにつながり、世界に開かれた国際学校として、世界と東アジアの持続可能な発展に貢献します。

教育理念

多文化共生

民族的アイデンティティと自尊感情を育むとともに、多文化共生社会の実現に向けた知識、技能、態度を身につけた人間を育成する。

人権と平和

人間の尊厳と民主主義を尊重し、世界平和を希求する普遍的価値を創造するとともに、地球的視野を持ち、持続可能な社会の構築に貢献できる人間を育成する。

自由と創造

真の自由を理解し、豊かな個性と多様性を基礎とした創造力の溢れる人間を育成する。



冒險のように 人生を切り開いていける力を!

コリア国際学園中等部高等部
校長 金正泰



「越境人」の育成を建学の精神にかけたコリア国際学園が設立されたのは2008年、21世紀が始まってまだ間もない頃です。20世紀の激動の歴史の中で国境を超えて生きざるを得なかった在日コリアンの人生の教訓から、「3言語」と「世界で活躍できる力」を育成することを目標としたコリア国際学園が設立されました。

コリア国際学園では「3言語」や「世界で活躍できる力」と言う言葉を少し不自然に感じるようになってきました。なぜなら学園内ではコリア語、英語、中国語、日本語が自然に飛び交い、生徒たちは韓国、カナダなどを訪れ、そこでできた友だちとコリア語、英語で話します。地理的・文化的境界を訪れ、その地の歴史と文化に触れ、共生について体験的に考えます。卒業生たちは日本、韓国、アメリカ、イギリス、カナダ、中国、インド、マレーシア、フィリピンなど世界のあちこちで活躍しています。コリア国際学園の生徒たちにとって、すでに多言語は特別なことではなく、世界は自分たちが生きていくフィールドに過ぎないのです。

学園には日本人、在日コリアン、韓国人、中国人の生徒たちがいますが国籍、民族、文化はさらに多様です。言わば小さな多文化社会がすでに出来上がっています。生徒たちはそのような環境の中で生じる様々な問題に日々向き合いながら学んでいます。そのような学園生活の中で言語力、コミュニケーション力、論理的思考力の必要性を実感し、行動することの重要性を理解するようになります。

人類の歴史は、人には与えられた状況に甘んじることなく、時には環境に適応し、時には状況を打ち破る力があることを教えてくれています。私たち大人ができるることは未来を担う子どもたちが、人が本来持っている力を發揮できる環境を作ることだと思っています。コリア国際学園は生徒たちがしっかりと学び、深く丁寧に思考し、それを実践していける環境を作ることに力を入れています。

科学技術の発展により第4次産業革命が呼ばれる中、国際情勢や経済構造はダイナミックに変化し、人々の生活にも大きな変化をもたらします。そのような社会で我が身の幸せだけでなく、人類の幸福と正義のために生きる優しさと思いやりを持って欲しい。どのような状況であれ、冒險のように人生を切り開き、楽しめる力としなやかさを持って欲しい。

コリア国際学園はこのような教育を目指します。



学校法人コリア国際学園 沿革

2005年	1月	故金敬得弁護士から学校設立構想の提案
2006年	3月	設立準備委員会が発足
2007年	2月	大阪のシンポジウムで建学の精神、理念を発表
	5月	大阪で設立発起人・賛同人の集い。約120名が参加
2008年	4月	第1回入学式。新入生26人が入学(中等部10人、高等部16人)
	8月	校舎竣工
	2月	第一回卒業式。9人が卒業
2011年	3月	大阪府から学校法人及び各種学校認可
	12月	高校無償化対象校となり、文科省から就学支援金の支給開始
2012年	4月	国連教育科学文化機関からユネスコスクールに認定
2013年	9月	後援会の設立総会
2014年	10月	国際バカロレアの認可を申請
2015年	1月	国際バカロレア候補校
2017年	10月	国際バカロレア認定校
2018年	4月	開校10周年
2021年	4月	K-POP・エンターテイメントコース設立

KISが目指すもの

建学の精神と教育理念を現場の教育活動に落とし込み
それを常に模索し、変化し続けています。



コリア国際学園は2008年に設立されたコリア系インターナショナルスクールです。中学生・高校生に相当する生徒たちが通っています。中等部1年から、高等部3年まで、1学年1学級の小さな学校ですが、学校の建学の精神である「越境人」を目指し、大きな夢を抱いて学んでいます。

在校生の国籍は日本・韓国・中国・アメリカ。日本国籍者の中にはコリアにルーツを持つ生徒もいます。また、韓国籍者も日本で生まれ育った「在日コリアン」もいれば、韓国からの留学生もいます。中国からの留学生は漢族も朝鮮族もいます。先生たちも日本人、韓国人、アメリカ人、中国人と多様です。

国籍、民族、文化、生活習慣、生まれ育った場所が違う生徒たち、複合的なアイデンティティを持つ生徒たちが混在しています。そんな、生徒たち一人ひとりを大切にしながら、多文化社会を生きていくための志と能力を育み、世界中のどこでも生きていける強さと優しさを持ったグローバル人財の育成を目指しています。

2020年からの新型コロナウィルスの感染拡大によって、世界中が大きな悲しみと不安に包まれました。コリア国際学園では「生徒・教職員の健康と安全」、「学びの継続」をスローガンに、生徒、保護者、教職員が一体となって春休み中にオンライン教育活動の体制を組み、日本・韓国・中国に住む生徒たちが、時間と空間を超えて学びあいを実践しました。今は校内での感染予防対策を実施しつつ、通常に近い教育活動を行っています。

コリア国際学園の建学の精神「越境人の育成」は普遍的な教育理念であり、それを実践する教育内容や方法は時代や環境とともに常に変化します。コリア国際学園自体も、その時代の「越境人」を常に模索し、時代と社会の要請に敏感に応えていける強さと柔軟さを備えた学園を目指します。



▶ KISの価値観と教育実践の原則

多文化社会とはどのような社会なのか。 多文化社会で大切なことはなにか。

多様な文化的背景と価値観を持つ人たちが集まったKISでは、毎日が文化的葛藤と解決に向けた取り組みの連続です。その中で私たちが感じたことは、「多文化共生はそんなに簡単ではない」ということです。KISの歴史の中で苦しみや、痛みをともなうこともありましたが、その成長の中で私たちが得たものが、個性の尊重を前提としたグローバル社会の在り方です。

それは、言葉だけのきれいごとではなく、「ルールとモラルと仕組みをつくること」でした。これが、誰一人として取り残すことのない多文化共生社会に向けたKISの取り組みです。



KIS の価値観

人(社会と自然含む)・多様性・学びの尊重

KIS の教育実践の原則

自由と責任

人が多様化し、時代が変わることで、新しい課題や、解決すべき問題が生まれます。その時に、判断基準とするものがKISの価値観「人・多様性・学びの尊重」です。そして、教育活動を実践する際の原則が「自由と責任」です。

自由の無いところで自由を尊重する心は生まれず、責任のないところで責任感は育ちません。

KISには

人を大切にする自由はありますが、
人を傷つける自由はありません。

人と違う自由はありますが、人と違う
ことを責める自由はありません。

一生懸命学ぶ自由はありますが、
学ばない自由はありません。

これが価値観と原則の関係です。

▶ コリア国際学園が取り組んでいるもの

- ① 共有するルールのハードルは下げて、具体的にすること。教務規定・学校生活のしおり・進路指導規定を改定し、指導処分規定を策定しました。学びに関する規定をしっかりと見直しました。服装や頭髪などのルールは無くしました。もちろん、制服を着る自由もあります。
- ② 学校便覧、学校教育計画は日本語版、コリア語版、中国語版を作りました。みんなが共有すべきルールをしっかりと理解するためです。ルールにないことで人を責めることはできません。
- ③ 生徒・保護者・教職員・理事・教育専門家・地域住民で構成される教育評議会議を設けました。年に2回、学校教育活動を振り返り、みんなが共有するルールを見直します。



KISの教育カリキュラム

「境界をまたぐ越境人」の育成に向けて、KIS独自の教育課程と国際バカロレア(IB)教育を融合した先進的な中高一貫教育を実施します。

•コリア国際(KIS)コース [中等部・高等部]

コリア国際コースは、コリア国際学園の基本コースであり、言語運用能力と問題解決能力、コミュニケーション能力を育てるための科目構成となっています。基本科目と共に週7時間の英語（文法を含む）、4時間の日本語、5時間のコリア語の授業があり、コリア国際学園の理念を追求するための在日コリアン史、多文化共生論、時事討論、自己探求など、ユニークな科目もあります。

中等部KISカリキュラム

中 1		中 2		中 3	
コリア語	5	コリア語	5	コリア語	5
英 語	5	英 語	5	英 語	5
英文法	2	英文法	2	英文法	2
日本語	4	日本語	4	日本語	3
地 理	3	歴 史	3	公 民	3
数 学	4	数 学	4	数 学	4
理 科	3	理 科	3	理 科	3
音 楽	1	音 楽	1	音 楽	1
美 術	1	美 術	1	美 術	1
保健体育	2	保健体育	2	保健体育	2
情報(技術)	1	情報(技術)	・	情報(技術)	・
家 庭	・	家 庭	・	家 庭	1
コリア地理	1	在日コリアン史	1	コリア史	1
中国語	・	中国語	1	中国語	1
H・R	1	H・R	1	H・R	1
合 計	33	合 計	33	合 計	33

高等部KISカリキュラム

高 1		高 2		高 3	
英 語	5	英 語	5	英 語	5
英文法	2	英文法	2	英文法	1
コリア語	5	コリア語	5	コリア語	5
日本語(現代の国語)	2	日本語(論理国語)	3	日本語(文学国語)	3
日本語(言語文化)	2	日本語(古典探究)	2	日本語(古典探究)	△2
地理総合	2	日本語(小論文)	1	日本語(小論文)	1
公共	2	歴史総合	2	日本史探究	3
数学Ⅰ	2	数学Ⅱ	3	数学Ⅲ	△▲4
数学A	2	科学と人間生活	2	数学B	2
化学基礎	2	体 育	2	生物基礎	2
体 育	2	音楽Ⅰ	○1	体 育	2
音楽Ⅰ	○1	美術Ⅰ	○1	保 健	1
美術Ⅰ	○1	家庭基礎	1	多文化社会研究	▲2
情報Ⅰ	1	コリア史	1	時事討論	△2
在日コリアン史	1	多文化共生論	1	自己探求	●2
H・R	1	H・R	1	現代文演習	●2
				H・R	1
合 計	32	合 計	32	合 計	32



•国際バカロレア(IB)コース【高等部】

国際バカロレア (IB) は、1968年にスイスで設立された国際バカロレア機構 (IBO) によって運営されている世界共通の教育プログラムです。

コリア国際学園は、国際バカロレア機構 (IBO) が求める教育環境と教員養成を通じて2017年10月に国際バカロレアディプロマプログラム (IBDP) 認定校となりました。

6つの科目群と3つのコア科目を履修し、3年生の11月に行われる最終試験に合格することにより、世界共通に認められた大学受験資格を得ることができます。



国際バカロレア(IB)とは

IB は 1968 年にスイスで設立された国際バカロレア機構 (IBO) によって運営されている世界共通の教育プログラムです。

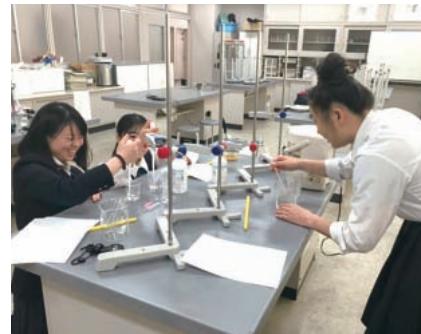
IBO が掲げる教育理念は「全人教育」であり、共通カリキュラム作成や試験の実施、修了資格の付与などを行なっており、世界 150 以上の国・地域、5,400 校（日本国内：130 校）において実施されています。(2021 年 3 月現在)

コリア国際学園は 2017 年 10 月に国際バカロレアディプロマプログラム (IBDP) の認定校となりました。



国際バカロレアコースカリキュラム

高 2	高 3		
日本語HL	5	日本語HL	5
コリア語SL	5	コリア語SL	5
英語HL	5	英語HL	5
歴史HL	5	歴史HL	5
生物SL	3	生物SL	3
数学SL	3	数学SL	3
TOK	2	TOK	2
体育	2	体育	2
多文化共生論	1	課題研究	1
H・R	1	H・R	1
合計	32	合計	32



•日本留学コース【中等部・高等部】

日本留学コースは留学生のためのコースです。現在、韓国、中国からの留学生が在籍しています。

1年目には13時間、2年目には7時間の留学生日本語授業があります。2年目・3年目からは日本語(現代の国語)や小論文なども学びます。

授業だけでなく、学校生活や日本での生活を通して、実用的な日本語運用能力を身につけることができます。日本留学コースの卒業生は、大学に進学した後も学業と日本での生活を自分の力で開拓しています。



高等部留学コースカリキュラム

高 1	高 2	高 3			
英語	5	英語	5	英語	5
英文法	2	英文法	2	英文法	1
留学生日本語	13	コリア語	5	コリア語	5
数学Ⅰ	2	留学生日本語	7	留学生日本語	3
数学A	2	日本語(小論文)	1	日本語 (現代の国語)	2
化学基礎	2	数学Ⅱ	3		
体育	2	科学と人間生活	2	日本語(小論文)	1
音楽Ⅰ	○1	体育	2	日本史探究	3
美術Ⅰ	○1	音楽Ⅰ	○1	数学Ⅲ	△▲4
情報Ⅰ	1	美術Ⅰ	○1	数学B	2
在日コリアン史	1	家庭基礎	1	生物基礎	2
H・R	1	コリア史	1	体育	2
		多文化共生論	1	保健	1
		H・R	1	多文化社会研究	▲2
				時事討論	△2
				H・R	1
合計	32	合計	32	合計	32

•K-POP・エンターテイメントコース【中等部・高等部】

2021年度開設

基本的なカリキュラムに加え、K-POPを専門的に学ぶK-POP探求(課外教育活動)を実施します。



K-POPダンス／K-POPボーカル／総合ダンス／エンターテイメント史／トーク・MC演習／演技指導I・II

K-POPミュージック理論I・II／韓国文化演習／韓国伝統芸術／音楽制作／卒業制作

プロダクション演習／K-POP産業概論

※K-POP探求内容は変更になる場合があります。

「K-POP・エンターテイメントコース」ではグローバルスタンダードに成長したK-POP・エンターテイメントの基礎を学び、世界で活躍出来るエンターテイメント人材の育成を目指します。このコースではK-POPのメソッドを中心としたダンスやボーカルトレーニングに加え、音楽などのパフォーマンスアートを創造し、様々なエンターテイメントを自分の力で構想できる世界レベルの人材の育成を目指します。KISでは既存の価値観に捕らわれず、新しい未来は自分たちで作ることができるという思想をもったエンターテインメント人材になることが重要であると考えています。

最終的に本校の卒業生は、世界の人と様々なコラボレーションを行い、国境を越えて本当の友情を築くことができる人になって欲しいと思います。夢を追いかける皆さんのご入学をお待ちしています。

K-POPのための最高の授業、現地韓国からの特別講師！

K-POPダンス

韓国の有力プロダクションにアーティストや練習生を送り出している2つの有名ダンススタジオと提携し、熟練した講師によるKIS特別のプログラムを実施します。韓国のアイドルやアーティストと同じトレーニング方法で学びます。



提携ダンススタジオ

gp STUDIO

初の日本人ダンサーとしてYG entertainmentダンスチーム『CRAZY』で活躍し、BLACKPINKなどYGのアーティストの指導も行ってきたmaiが立ち上げたダンススタジオ。BTSやMonsterX、mamamooなど有名アーティストのバックダンサーとして生徒が活躍している。

URIZIP

TWICEのミナ、T1419のLEO、ZERO、KAIRIを始め、BigHit、SM、JYPなどの韓国大手プロダクションとも深い繋がりがあり、多くの卒業生が韓国でデビューをしている有名K-POPダンススタジオ。

BTS、TWICEなどの有名アーティストのバックダンサー経験が豊富な講師、現在デビューしているK-POPアイドルのトレーニング経験のある講師も多く在籍している。

K-POPボーカル＆ボイストレーニング

現役で活躍する韓国の歌手による韓国のメソッドを使ったボーカルレッスンを行います。日本で韓国の芸能界の方法で歌のレッスンを受けることは難しいですが、KISでは、現役の有名歌手による授業を設置しています。

キム・パルガン先生

大ヒット韓国ドラマ「相続者たち」のオリジナルサウンドトラックの作詞作曲そして歌を担当。
韓国と日本で活躍するシンガーソングライター。



KISでしか受けられない特別講義

その他、毎日の授業に加えて K-POP・エンターテイメントについて必要な知識やスキルを身につけるため、特別講義を準備しています。

現役 K-POP アイドル・アーティストによるダンスや歌・ラップ実習講座、マイクアップ実習、保護者さまのための韓国芸能界事情解説、バックダンサーインターンシップ、プロダクション・学園共催オーディションなどを実施予定。

K-POPラップ実践演習

日本ではほとんど学ぶ機会がない K-POP に欠かせないラップについて歴史やジャンルなどの知識からラップの構造や作詞作曲、そしてパフォーマンスについて学ぶことができる授業を用意しています。

K-POP音楽制作実習

K-POP 音楽の基礎を学ぶために K-POP 音楽作りを学びます。近年プロデューサーだけでなくアーティスト自身が音楽作りに関わることが増えてきています。基礎から音楽制作を学び、最終的には楽曲を制作することを目指します。



徹底的なコリア語トレーニングと渡韓に向けた充実したサポート

韓国のプロダクション・教育機関との提携

KIS では韓国のプロダクションまた教育機関と提携を進めていきます。韓国のプロダクションからはアイドルになるための指導やオーディション情報の提供、連携を進めています。韓国の芸能系大学やその他教育機関との提携では講師の派遣や遠隔授業の配信、留学の提携を進めています。

進路サポート体制

実際に海外のプロダクションに所属することになった際には、不安なこともあるかと思いますが、KIS はコリア系学校ならではのサポート体制を準備しています。

海外に行く準備や手続きなどの相談体制や通信制教育などを用いた中学・高校の卒業に向けてのサポート。また、韓国の芸能系大学受験の進路指導も行います。

お祝いのメッセージ



駐日本国大韓民国大使館
首席教育官
梁 鎬 锡

K-POPを愛する生徒の皆さん! アンニョンハセヨ!

コリア国際学園が2021学年度からK-POP・エンターテイメントコースを設置するという嬉しいニュースに接し、この意義深い出発をコリア国際学園とK-POPを愛するすべての方々と一緒にお祝い申し上げます。

私たちは約10年前から日本の小中高校の運動会で東方神起やビッグバン、少女時代などに代表されるK-POPが登場し始めたことをよく知っています。その後、K-POPは学校のクラブ活動や学芸会だけでなく、大学の学園祭などで最も人気のあるポップカルチャーとして定着しました。専門家たちはK-POPの流行が一時的な現象にとどまる予想でしたが、今やK-POPは人々が集まる場所ならどこでも会える、誰でも、いつでも気軽に楽しめる文化になりました。さらにK-POPは、私たちの日常生活にも深く根ざしており、コミュニケーションの手段にまで発展しました。BTSのファンクラブARMYは世界レベルのネットワークを作り、人権と平和を愛するグローバル市民連帯の模範となっています。世界中の人々は BTS を中心に発信を続ける K-POP の Good influence に注目し始めました。そのような意味で、K-POP は今後、私たちがより深く研究する価値がある領域だと思います。

愛する生徒の皆さん! K-POP を学ぶ心ときめく学園生活をコリア国際学園で始められることをお勧めします。専門性ある先生たち、共に夢を育む仲間が皆さまを待っています。私も皆さんを力強く応援します。

KIS生の多言語運用能力はこうして育まれる

「境界をまたぐ越境人」へのパスポート。
世界で生き抜くための活きた言語教育を実施します。

グローバルな現代社会では文化や価値観が異なる他者を理解し、共感するとともに、自分自身を見つめ直し、自分についてしっかり考える力が求められています。

KIS では日本、アメリカ、韓国、中国など様々な国籍の教員と学生たちが自然に触れ合いながら楽しく学んでいます。すなわち KIS はすでに小さなグローバル社会が出来上がっていると言えます。

多文化環境で行われる KIS の言語教育は「ただ言語そのものを学ぶこと」ではありません。言語というツールを活かしてアイデンティティについて考え、個性をぶつけ合いながら多様な価値観を柔軟に受け入れるチカラを身につけていきます。



Point 1 習熟度別の少人数制教育

濃密なコミュニケーションの機会を保証し、英語とコリア語の運用能力を効率的に高めるために、中等部1年から高等部1年までは学年の枠をはずした習熟度別クラスを編成しています。

高等部2,3年は全てのクラスで国際バカロレア (IB) の要素を取り入れた授業を展開しています。

Point 2 「使える英語・コリア語」の育成

単純な「聞く・話す・読む・書く」というスキル別の授業は行わず、統合的な英語・コリア語の運用能力の向上を図ります。

授業中だけでなく、学園生活のあらゆるところでコリア語と英語が使われます。モットーは、「正確さへの過剰なこだわりも、間違いを定着させてしまうルーズさも許さない」ことです。

KIS で身につけた言語運用能力を活かし学校内外での多様な交流で応用してみたり、毎年行われる韓国語弁論大会・3言語スピーチ大会に参加したり、自分の実力を試しながら考え方や意見を形にして伝える喜びを実感していきます。



Point 3 ネイティブ教員による授業展開

語学を学ぶ確かな方法は、ネイティブに教わること。ネイティブ教員から教わる学校も増えていますが、KIS の英語・コリア語教員は、全員が経験豊富なネイティブ教員です。

もちろん授業は、それぞれ英語とコリア語のみで進められます。また「フラット・スタンレー」や「マジック・ツリーハウス」シリーズなどのアメリカで人気の若者向けの英語小説、コリア語の短編小説やエッセー、詩など様々な原書を用いた授業を展開しています。

Point 4 海外研修は飛躍的成長の機会

▶ 飛躍的成長の機会・韓国研修・カナダ研修

KIS では全校生が 2 週間の韓国研修とカナダ研修を行きます。

中等部 2 年で実施される韓国研修は姉妹校である開雲中学校（慶尚南道梁山）で 2 週間の学校生活を送ります。1 年間学んだコリア語を現地で徹底的に鍛える機会です。

開雲中学校は全校生徒 1000 人のマンモス校。KIS の生徒は 1 クラス 40 人の中に一人ずつ入って学校生活を送ります。まさにサバイバルコリア語。朝から韓国の友だちに囲まれて、韓国語だけの授業。他人に頼らずに韓国語だけで生活する力が身につきます。開雲中学校の生徒も、先生も、保護者も本当に温かい人ばかり。最初は緊張していた生徒たちも、すぐに馴染んで、帰国する頃は涙ながらに別れを惜しむようになります。研修後もお互いに連絡を取り合いながら、いつの間にか一生の友だちと自然なコリア語が身についています。

高等部 1 年ではカナダ・バンクーバー近郊 Gibsons にある Elphinstone Secondary School に研修に行きます。学校では生徒一人に一人ずつバディが付き、バディと一緒に授業を受けます。KIS の生徒同士も気が付けばいつの間にか英語で会話。学校が終わるとホストファミリーが迎えに来て、楽しいホームステイです。週末はピクニックに行ったり、ショッピングをしたり。大学訪問 (The University of British Columbia) も進路を考えるうえで大切な体験となります。どこに行っても美しい大自然と、大らかでフレンドリーな人たちの中で、英語だけでなく多文化社会カナダの政策や、ファースト・ネーションズの歴史や文化を学びます。

韓国研修とカナダ研修はコリア語と英語の能力を飛躍的に成長させる機会です。



▶ 南太平洋・フィジーへの1年間の長期英語留学の実施

KIS は南太平洋のフィジー共和国にある名門・サンガムカレッジと、日本で初の交流協定を結んでいます。中等部 2 年の 1 月から中等部 3 年の 12 月までの 1 年間、希望者を長期留学に送り出しています。

フィジーで学ぶのは英語だけではありません。多様な言語や宗教が混在し、歴史と文化が入り組んだフィジーの人たちの生きざまを通じて、「共に生きる」ための術を体験します。美しい自然と大らかな人たちの中で、ゆるやかに自分の成長を実感することでしょう。

Point 5 明確な到達目標の設定

中高 6 年間を通じて、コリア語は「韓国語能力試験」上級（5 級・6 級）を、英語は英語圏への大学入学基準レベルを目指します。

また実用英語技能検定(英検)などの資格試験を実施しており、各生徒および学校の能力を全国的な基準と比較して把握します。



韓国語能力試験(TOPIK)取得者

対象: 全校生(留学生を除く) ・2019年度末

TOPIK	初 級	中 級	上 級
	1・2 級	3・4 級	5・6 級
中 等 部	57.1%	14.3%	28.6%
高 等 部	26.3%	15.8%	44.7%

実用英語技能検定(英検)取得者

対象: 全校生(希望者のみ受験) ・2019年度末

英 検	初 級	中 級	上 級
	5級・4級	3級・準2級	2級以上
中 等 部	29.4%	52.9%	11.8 %
高 等 部	11.1%	31.5%	24.1%

これがKISのアクティブラーニング

問題解決能力・コミュニケーション能力はどうやって伸ばすのか
KISならではの仕組みがたくさん。

「問題解決能力」とは、初めて見る問題を解く力、それは社会生活において、初めて遭遇する場面に対応できる能力のこと。コミュニケーション能力とは、人々の円滑なコミュニケーションのために自分の感情・思考・行動をコントロールできること。KISではこのようにとらえています。

毎日の授業が最大の学びの場

学校生活の大半は授業です。ですから、授業で問題解決能力とコミュニケーション能力を育てるためのアクティブラーニングを取り入れることが重要です。

現在、KISで取り組んでいるのは「どのように教えるか（教員主体）」の教育から、「どのように学ぶか（生徒主体）」という生徒の学びの体験に焦点を当てた教育への転換。教員の役割も「教科書を分かりやすく教える」ことから、「生徒の学びを適切にコーディネート」するコーディネーター、ファシリテーターへと変わっていきます。

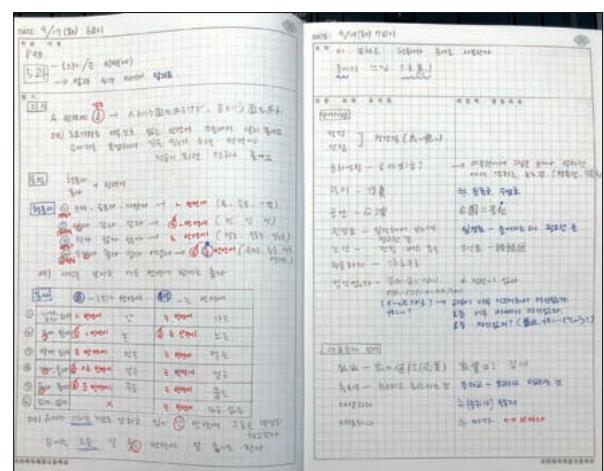
コリア国際学園では日々の授業に生徒たちの調べ学習や発表、相互評価やディスカッションなどを取り入れています。また、KISの独自科目である「多文化共生論」、「時事討論」では、多文化社会化的世界の事例やタイムリーなテーマを取り上げて、社会とのつながりの中で問題解決のための方法を模索します。



思考するノート、KISノート

ノートは先生の板書を書き写すもの。多くの学校では常識かもしれません。しかし「書き写す」ことが目的ではなく、思考することが目的です。授業の内容を整理し、疑問を持ち、解決までの道筋をたてること。この過程が、クリティカルシンキング（批判的思考）であり、ロジカルシンキング（論理的思考）です。

そこで「思考する」ことを意識したオリジナルノート、KISノートを開発しました。中等部1年から高等部1年までは全員がこのKISノートを使います。高等部2年からは自分なりの方法でノートを取るように工夫します。書き写して、要約して、疑問点と解決方法を書く。そして、そこから何を学んで、どう活用できるのか。「ノートをとる」こと自体が楽しくなります。



▶ 最新テクノロジーを学びに

日本は世界でもトップクラスの科学技術を誇る ICT 先進国でありながら、教育現場の ICT 化においては後進国であると言えます。使って起こる問題に備えるために、なかなか大胆に使うことが出来ません。そのせいで学校は普段使っているスマホやパソコンが「使えない」空間になっています。KIS は「問題を起こさない」のではなく、「起こった問題に対処する力」を育てたいと考えます。

スマホ、パソコン、タブレット、iPad、Chromebook、なんでも使います。授業や教育活動に Google が提供する教育用のグループウェアである Google workspace for Education を導入しています。生徒や教職員保護者はパソコンやスマホを使ってメールでやり取りし、カレンダーを使ってスケジュールを共有し、Google ドライブに教育資源を蓄積します。Classroom という機能を使って課題を受け取り、提出し、テストを受けます。



▶ 生徒たちの自治活動は実践の場

生徒会活動やクラスでの活動は問題解決の実践の場です。クラスや生徒全体に必要なことはなにか、解決しなければならない問題はなにかを考えて提案する。提案を吟味し、議論し、解決方法を考える。それを実践して振り返る。クラス会議や全校生集会の運営を通じて、リーダーシップやフォロワーシップ能力を育てます。

生徒代表は保護者、教員、理事、教育関係者、地域住民で構成する教育評価諮問会議のメンバーになり、学校の運営方針にも関わります。

▶ 問題解決能力を育む体験活動

コリア国際学園の授業は、学校外の様々な活動と連携しています。

たとえば、コリア語の授業では、近隣の郡山小学校、豊川小学校との交流を通じて児童たちにコリア語学習の楽しさを伝えています。生徒が主体となって、交流の内容を考え、実践します。

2018 年度からは立命館大学産業社会学部、龍安寺参道商店街が連携して「龍の道プロジェクト」を実施しています。大学生や社会人と一緒に商店街の活性化、外国人観光客誘致のための活動に取り組みました。食べ歩きができる商品開発や商店街内のイートインスペース設置の提案、多言語メニューなどコミュニケーションツールの作成に取り組みました。



KIS の生徒が中心となって企画する哲学カフェは、年齢、職業、国籍など人々が違いを超えて集まり、交流する場です。最近のテーマは「進路と人生」、「なぜ〇〇をしなければならないの」、「お父さん、お母さん聞いてください!」など。外出が制限されていた 4 月には、初のオンライン哲学カフェ「新型コロナウィルスがもたらしたもの」を実施しました。全国から 30 人以上が集まり、オンラインならではの交流ができました。

また、地域の人たちを対象とした識字教室では、コリア国際学園の寮生が伝統的に講師を務めています。



進路指導・進路実績

10年後の自分を想像した進路選択。

KISでは生徒一人ひとりに寄り添い、きめ細かい進路指導を徹底します。

世界情勢が、日々大きく変化する時代。自分のものとは異なる価値観にも、柔軟に対応できる力が不可欠です。「越境人」をめざすKISの教育理念は、これから時代に必要とされる人物を育てられます。大学進学だけではなく、さらにその先を見据えた進路指導。在学中はもちろん、卒業後何年経ってもKISでの学びは活き続けます。

日本のみならず、韓国や英語圏の大学にも進んでおり、KIS生は、地球規模で活躍しています。

過去11年間進路実績(卒業生138名)

日本	
大学名	合格者
大阪大学	2
筑波大学	1
京都工芸繊維大学	1
奈良教育大学	1
大阪市立大学	1
大阪府立大学	2
横浜市立大学	1
都留文科大学	1
慶應義塾大学	3
早稲田大学	2
上智大学	1
明治大学	1
国際基督教大学	2
同志社大学	9
立命館大学	9
関西学院大学	5
関西大学	4
立命館アジア太平洋大学	15
近畿大学	3
龍谷大学	2
京都産業大学	2
甲南大学	1
関西外国语大学	3
京都女子大学	1
京都外国语大学	14
摂南大学	2
京都芸術大学	4
武庫川女子大学	1
大阪医科大学	1
京都精華大学	2

日本	
大学名	合格者
神戸学院大学	1
千里金蘭大学	1
大手前大学	2
大阪経済大学	1
平安女学院大学	1
大阪樟蔭女子大学	1
梅花女子大学	1
四国学院大学	1
東海大学	1
甲南女子大学	1
宝塚医療大学	1
大阪総合保育大学	1
天理大学	1
大阪女学院大学	1
大阪経済法科大学	1
流通科学大学	1
大阪外語専門学校	1
大阪ペビィ動物看護専門学校	1
NICインターナショナル カレッジ	1
大阪リゾート& スポーツ専門学校	1
京都看護助産学校	1
文化服飾学院	1
大阪ビジネスカレッジ 専門学校	1
ル・トーア東亞美容専門学校	1
ホスピタリティツーリズム 専門学校大阪	1
辻調理師専門学校	1

韓国			
大学名	合格者	大学名	合格者
ソウル大学	3	韓国航空大学	1
延世大学	8	弘益大学	2
高麗大学	3	慶熙大学	1
成均館大学	9	韓国外国语大学	2
漢陽大学	3	ソウル芸術大学	1
西江大学	4	光云大学	1
梨花女子大学	5	龍仁大学	1
韓国芸術総合学校	1	嘉泉大学	1
中央大学	4		

欧米	
大学名	合格者
The University of British Columbia(カナダ)	1
Fraser International college(カナダ)	1
University of the Arts London(イギリス)	1
KU Leuven University(ベルギー)	1
University of Central Arkansas(アメリカ)	1
Hawaii Tokai International College(アメリカ)	1
El Camino Community College(アメリカ)	1
Edmonds Community College(アメリカ)	1
Highline college(アメリカ)	1
Taylor's University(マレーシア)	1



卒業生が語るKISの魅力

2014年度卒業生(第5期) 沈相宇 ソウル大学(韓国)



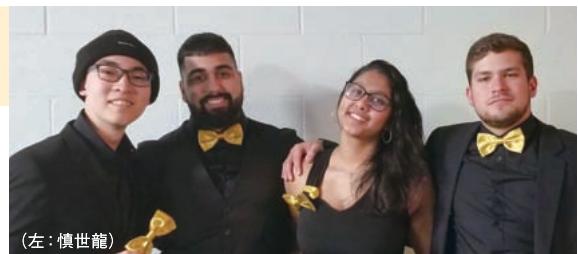
KIS の一番すごいところは、「自分」を持っている生徒が多いことです。とにかく、自分の意見をはつきりと言える生徒が多い。僕は普段から自分が言いたいことを口に出さないタイプで、自分のことをさらけ出すことがなかなかできない。自分をちゃんとアピールしないといけないことを学びました。

僕の夢は、韓国のために働く外交官になることで、アジアの関係を改善できるような人になりたいと考えています。いま東アジアの関係は悪いですが、国家公務員になって、外交問題を改善できるような人間にになりたい。KIS の生徒は一緒に勉強してきた仲間なので、それぞれの場所で、誰もが東アジアの架け橋になれると思います。

後輩たちへのアドバイスは、何事も自分から行動を起こしてください、ということ。社会に出れば誰も自分のことを待ってくれない。後輩だからって先輩を「待つ」必要はないと思いますね。「先輩、何をしたらいいですか」「先輩! 僕は、これをしたいです! これどうですか?」と自分からアクションを起こせる後輩になってほしい。

2017年度卒業生(第8期) 慎世龍 The University of British Columbia(カナダ)

KIS での六年間は僕の人生観や価値観、人格形成に大きな影響を与えました。KIS の強みは、自分のルーツを大事にしながらも世界に視野を広げてくれる教育方針と、少人数クラスだからこそなし得る先生方の親身なサポートだと言えます。この二つの強みが今の僕を作ったと言っても過言ではありません。



(左:慎世龍)

そして、そのような環境の中で、僕が一番大切だと思うのは「行動は力なり」と言うことです。僕は現在、カナダの大学の経営学部で勉強をしていますが、勉強に力を注ぎながらも、ビジネスケースのチームディレクターや経営学部の学生自治会の活動に最も力を入れています。これは KIS で、人ととの関わり方や自分の行動が人格形成とスキルアップに大きく影響することを学んだからです。この当たり前のようなことに気が付ける学生は実際に KIS の外に出ても少なく、KIS でなくては気付けなかったことだと思います。

最後に、KIS ほど人間的に成長できる学校は他にはないこと、私は本当に KIS に来て良かったということをみなさんにお伝えしたいと思います。



2019年度卒業生(第10期) 盧愛奈 近畿大学

アンニヨンハセヨ! 私にとって KIS で過ごした日々はかけがえのないものでした。

実を言うと勧められるまま KIS に入学した私は、入学当初学校に上手く馴染めず毎日泣いていました。言語の壁、異文化の壁があまりにも大きく、内向的で自己主張を不得意とする私は殻を破れずにいました。しかし、高校二年生の時、そんな自分を変えようと始めた生徒会活動が私の退屈な日々を急変させました。入学時、私にとってあんなに大きな壁だった文化や国籍の違いはいまでは私の糧となっており、KIS で出会えた友人や先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。

私は外国から来た子供達を教える教師になることを夢見て大学では国際学と教職過程を学んでいます。その夢を見つけることが出来たのは間違いなく KIS のおかげです。

KIS には多種多様な学びの場と、個性豊かな仲間たちがいます。国際社会に適応できる人間力!夢を叶える為のステージ!

それがまさに KIS です。みなさまも是非 KIS で素敵なか仲間たちと共に夢を追いかけてみませんか?

2019年度卒業生(第10期) 張夏奈 Highline college(アメリカ)

私が KIS で学んだことは「挑戦する」ことです。留学生が多いクラスでのコリア語や英語を日常的に使う挑戦、国際ユースカンファレンスやロシアでのボランティア活動など様々な海外での挑戦。中でも、生徒会長として活動した1年間は忘れることができない挑戦でした。

KIS 開校10周年を迎えた2018年度は記念式典だけでなく、文化祭や運動会などすべての行事が「10周年イベント」でした。私たちは運動会を盛り上げようと、チーム別Tシャツの企画・制作を進めたのですが、デザインが決まらない、お金がない、みんなで合意が取れない、なのに時間はどんどん過ぎていくなど、問題山積でした。直前まで混乱していましたが、あきらめずに友だちや先生たち、保護者たちと相談しながら問題に取り組んだ結果、最終的には大成功を収めることができました。

私にとって KIS は、挑戦する習慣をつけてくれた場所です。新入生や在校生のみなさん。失敗を恐れる事なく、いろんなことに挑戦してください。そして、新しい世界を目指してほしいです。



教員メッセージ

Learning Culture Through Language ■■■ 英語 Ryan Ortiz-Williams先生



1970年代からグローバル化が進む中、日本も多文化共生をめざす国際理解教育や多言語教育が取り組まれてきました。しかし、教育現場でそれを実現することはなかなか容易なことではありません。その中でコリア国際学園（KIS）は学校に来るだけで多言語・多文化コミュニティーに入ることができます。KISではみんなそれぞれ生まれ育った環境、母語、文化が違うので、「みんな同じであること」は求めません。教室内外でも学年、性別、国籍に関わらず違いや個性を認め合い、お互い尊重しながら積極的に交流します。毎日、様々な言語を聞き、様々な国の人々と話すことで自分の世界も広がります。

KIS 英語科では、TOEIC や TOEFL、大学進学のための英文法や語彙力にとどまらず、日常生活で実際に使える活きた英語を学びます。アカデミックな文法とクリティカルシンキングなど英語の基礎をしっかりと固め、学校生活の中での英語圏文化に接する機会や、日常会話のディスカッションを通じて、英語力がバランスよく伸び、「使える英語力」が身につくことになります。

その上、KIS のバイリンガル・トライリンガル教員とスタッフは第2言語学習の経験者なので、「外国語」を自由に話せるようになるためにはどうすればいいのか、発音はどうすればうまくなるのか、生徒からの様々な悩みにアドバイスできます。このような環境の中で、生徒たちは自分なりの語学勉強法を身につけて様々な外国語を自然に習得できるようになります。

KIS では教員も生徒もみんな学習者です。ミスを恐れずに英語を思いっきり楽しんでください！

心の内面に働きかけるコリア語教育

コリア語 金泯芝先生



第二言語であるコリア語をどのように学習すれば、第一言語のように話し、書くことが可能となってくるのでしょうか。その秘訣は、まず、「勉強として学習しないこと」だと思います。ここでいう勉強とは、「ペーパー試験で高得点を取る」だけを目指した勉強です。つまり、言語学習におけるペーパー試験は自分の実力をはかる手段として使うものであって、それこそが到達点にならなければいけないということです。のために、私たち教員がやるべきことは、コリア語のスキルを上げるための教育に励むとともに、生徒にそのスキルを発揮できる場を作ることだと思います。コリア国際学園では、スピーチ大会や白日場（ハングル作文大会）、近隣学校との交流などを通して、コリア語を披露できる場を数多く設けています。大会やイベントを終えるたびに、確実に実力が上がっていることを実感してきました。

それから、「言語が自他を知る手段となることを認識することです。私たちは自分の気持ちを言葉にできず、却って自分の気持ちの正体を見失うことがあります。言葉にしてはじめてその状況を把握できたり、整理できたりすることができるからです。ところが、複数の言語を身につけると、その言語のもつ微妙なニュアンスによって、もう少し厳密に自分の感情や状況を表現することができます。実際、コリア国際学園の生徒たちが複数の言語で物事を考え、状況を把握する姿をよく目にしますが、コリア語もその一つの手段として活用できるように、そこから自分磨きが実現できるように、精一杯手助けしていくたいと思います。

最後に、間違ってもいい、表現することを怖がってはいけない、まずは口に出して表現してみましょう。必ず、上達します！

IBコースで学びの筋肉をつけよう！ IB教育 趙世珍先生



コリア国際学園の国際バカロレア（IB）コースを通して、世界的に認められた教育方法で学んでみませんか。国際的な移動を余儀なくされるインターナショナルスクールの生徒たちを対象に、世界の大学に進学する際に利用できる統一カリキュラムの提供を目指したことが、IBDP の始まりです。現在は、先進的な教育法を多く受け入れながら発展し、世界各国の学校で取り入れられています。日本でも、その教育法の優秀性が認められ、文部科学省 IB 教育推進コンソーシアムを設置して、普及に取り組んでいます。

高校での学びを思い浮かべると、「たくさんの教科で与えられた知識を学習すること」と考える人が多いでしょう。しかし、IB コースは、自ら問い合わせを見つけ、その答えを探していく過程を大事にします。自分の力で考え、いろんな本を読み、調べ、たくさん書かなければなりません。受け身の学びに慣れている生徒にとっては、めんどくさい、と思える学習法かもしれません。確かにこのコースでは、自分の力でやらなければならない学びがぐっと増えます。しかし、この過程を経験することで、学びを設計する自分、学びを楽しむ自分を発見できるようになるでしょう。

IB コースは、大学での学びを準備したいと思う人におすすめしたいコースです。知識とはなにか、という根本的な質問から始まる TOK（知識の理論）、長い文章を書くことが求められる Extended Essay（課題論文）など、一般的な高校課程では学びませんが、大学の学びでは必ず必要になる能力を身につけることができます。大学の学びまで視野に入れ、自分の能力を高めたいみなさん、IB コースが歓迎します！

K-POP・エンターテイメントがもつ“普遍性”を学び、世界へ

K-POPコースコーディネーター 藤澤敬子先生



始まって四半世紀も経たない 21 世紀は多くの困難に満ち、先の見えづらい時代に私たちは生きています。このような時代の未来を読み解こうとしたジャック・アタリという世界的な経済学者が 21 世紀の人類は今後、世界を自由に飛び回り活動出来る「ハイパーノマド」と、地域に縛られ生活する人に分かれると予想しています。私は、KIS 及び K-POP・エンターテイメントコースでの学びは、世界で活躍することができるハイパーノマドになるための勉強だと考えています。

K-POP・エンターテイメントは現在、世界レベルのエンターテイメントに成長しています。韓流はアジアだけでなく世界中の人が視聴するコンテンツに成長し、世界の映画賞で授賞を重ね、アカデミー賞で制作者も俳優も授賞を果たしました。また、1990 年代中頃に生まれた K-POP は BTS や BLACKPINK を始め、多くのアーティストが世界の人々に受け入れられていますが、これは、SMAP のデビューが 1991 年ですから SMAP の活動期間より短い期間で起こったことです。このように彗星のごとく現れた K-POP・エンターテイメントが世界に受け入れられている理由は普遍性にあります。普遍性とはすべての物事に通じる性質です。私は普遍性とは世界中のひとびとそれぞれにある違いを認め、その先に一緒に共感できる世界を見つけることだと考えています。「越境人」という言葉が象徴している KIS の多言語教育、それに加えて K-POP・エンターテイメントコースでは、普遍的知識と文化多様性を身体をとおして学ぶことができます。ハイパーノマドとしてアイドル、アーティスト、エンターテイメントにかかわることを仕事にして、世界の明るい未来を作っていく、そういう人材になってほしいと望んでいます。

在校生メッセージ

中等部3年 徐輔謙
(コリア国際コース)



生き生きした学校生活

私は、英語は勿論、コリア語をもっと話せるようになりたいと思い、いくつかの学校を見学しに行きました。見学した学校の中でコリア国際学園(KIS)は一番生徒の数も少ない上に通学時間も長いです。でも、私は先輩たちの活き活きした姿、フレンドリーさに惹かれ強くKISに通いたいと思いました。KISは教室を出ると先輩たちと会う環境です。まだ、学校生活に慣れていない不安だった頃、多くの先輩が私に声を掛けてくれました。「最近どう?学校慣れた?」などの簡単な会話をしたがとても嬉しかったのを覚えています。しかし、昨年は新型コロナウイルスによってオンライン授業になり、他学年と交流する機会が減りました。けれど、登校が始まると、先輩がいつもと変わらない姿で、話しかけてくれる姿を見てとても安心しました。この様に先輩後輩関係なく、学校全体がすぐにひとつになる所がKISです。そして、KISの主な行事は、新入生歓迎合宿や文化祭、体育祭などがあります。これらはクラス毎では無く、学年混合で一緒に協力し、先輩後輩同士が団結し合いながら行動します。私は、全校生徒が全力で、笑顔で楽しんでいる姿が今もとても印象に残っています。また、KISは先生との距離も近く、相談はもちろん分からない所を「分からない」と言える環境です。勉強についても質問しやすく、とても親身になって教えてくださいます。

KISには留学生も多く、いつも日本語、コリア語、英語、中国語の4言語が自然と飛び交っています。授業で学んだことを普段の学校で使うチャンスもあり、分からぬ単語や文法を、お互いに直しあうので凄く言語が上達しやすい所がKISの特徴だと思います。私の目標は、卒業するまでにTOPIK6級・英検準1級を取得する事です。この環境での生活を無駄にせず、KISで日々勉強に励みたいと思います。

高等部1年 加藤暖琉
(K-POP・エンターテイメントコース)



夢の選択

僕はこの春からコリア国際学園(KIS)のK-POP・エンターテイメントコースに入りました。このコースは今年度から開設され、将来K-POPアイドルや、ダンサー、振付師になる事を夢にもつ生徒達がいます。授業内容は言語科目や理数科目、社会科目などに加え、ダンスやボイストレーニング、ボーカル、ラップ、エンタメ史、音楽制作などK-POP関連科目の授業があります。鏡や音質の良い音響設備、放課後も思い切り練習できる音楽室など、K-POPを目指す私にとって完璧以上の環境が揃っています。入学式ではステージの上でパフォーマンスをすることもできました。

僕は元々地元の普通科の進学校を受験する予定でした。しかし、受験勉強大詰めの1月下旬ごろKISの紹介を受け悩みに悩んだ末、今まで頑張ってきた勉強や第一志望校合格の目標などを全て捨ててKISの受験を決めました。

KISではK-POP関連科目だけでなく、英語やコリア語、その他の教科も頑張りたいと思います。今の僕の夢はK-POPアイドルになる事ですが、この先また違った夢を持つことになったら語学や学力が必要になってくると思うからです。通学時間が片道2時間で合計4時間と長いのですが、その通学時間を使って勉強をし、時間を無駄にしないように日々を過ごしていきたいと思います。

人生の中で一番不確かな事は自分がした選択が正解かどうかという事です。自分が目標としていた学校に入ることよりも、わざわざ遠いKISに入学した選択が正解だったのかは分かりません。しかし、僕はそう考えるよりも「自分がした選択自分で正解にする。」というふうに考えようと思います。

人生を生きていく中でこれからもたくさんの選択をしないといけないと思います。その時に選択したことにして自信を持てるようにしたいです。これからはKISに入学した選択を正解にできるように一生懸命努力していきます。

高等部2年 金子永 (国際バカロレアコース)



未来への第一歩

私のお父さんは韓国人、お母さんは日本人です。私は韓国で生まれ、小学校までは韓国で過ごしました。家では主に韓国語を使いましたが、お母さんとは日本語で話していました。日本語を話すことは問題ありませんでしたが、読み書き、特に漢字は苦手でした。私が日本留学を決心したのは、それを克服したかったからです。

私は日本語がある程度できたので、日本留学コースではなく、コリア国際コースに入りました。入学直後は日本語に自信がなくて、うまく勉強できるか心配でしたが、学校生活にはすぐに馴染むことができました。

コリア国際学園は、言語教育に力を入れている学校です。校内では日本語だけでなく、コリア語、中国語、英語など、いろんな言葉が聞こえます。入学時は日本語しかできない、コリア語しかできなくても、3言語、4言語を話せる親切な友だちや、カッコいい先生方がいらっしゃいますので心配ありません。

私は高等部1年の3学期から国際バカロレア (IB) コースに進みました。IB コースは、自分で問題を設定し、解決方法を探し、リサーチしていく学習形式です。私はなんらかのことを深く掘り下げていくことが好きなので、IB コースを選択しました。

始まったばかりですが、前年度の3学期から今までのことを述べてみます。まず IB の試験は、記述問題が大半なので、その試験対策をしていくうちに、作文力が伸びたことを実感しています。また教科書に書いているものをそのまま覚えるのではなく、問い合わせの意味、解くことの意味を深掘りしていくので、深く思考する力がついたと思います。もちろん簡単なことではないので、夜遅くに寝ることが多いですが、体調管理をしつつ頑張って、未来へと一歩ずつ歩んでいきたいと思います。

高等部3年 高漢決 (日本留学コース)



自分を成長させる場所

僕は2019年の秋に韓国の高校からコリア国際学園 (KIS) の高等部1年に編入しました。最初はクラスに留学生が僕一人しかいなかったのでこれからの生活がとても心配でした。その時は日本語がほとんどできず、初めて会う人ばかりの外国生活は全てが不安でした。

しかし、僕の予想とは全く違って先生方や先輩、後輩たち、そしてクラスの友だちが話しかけてくれたり、日本語を教えてくれたりして僕が一日でも早くこの学校に馴染めるようにと積極的に手伝ってくれました。そのおかげで日本語も早く上達し、すぐ留学生活に慣れることができました。

KISでは様々な言語が飛び交い、様々な文化・価値観が入り混じっています。学校や寮で2~3カ国語が話せる友だちを見ていると"僕もあんな風になりたいな~"と思います。毎日の生活が自分を成長させる良い刺激になります。また発表と討論が中心となる授業が多いので、学校生活を送る内に今まで当たり前だと思っていたことが当たり前ではないと気づき、物事を新しい視点で見るようになりました。僕は普段ニュースや新聞をよく見ていましたが、情報をそのまま受け取っていた以前と比べて、いろんな角度から物事を考えるようになりました。

ひとりで海外留学生活することは簡単なことではありませんが、試行錯誤しながらもいろんなことに挑戦し、目標をひとつずつ達成していくことはすごく楽しいです。その中で計画を立て、行動に移すことの大しさを実感しました。これを勉強だけではなく普段の生活にも活用して毎日充実した生活を送っています。今までの経験を活かして、将来日本・韓国にとどまらず国際的に活躍できる人になりたいです。

KISの1年

 入学式 ▼ 	 ▲ 新入生歓迎合宿 • 新入生歓迎合宿 • 学校説明会 • 授業参観	 ▲ 体育祭 • 体育祭 • 中等部3年修学旅行 • 特別授業 
4月 April	5月 May	6月 June

 10月 October • 文化祭 • 3言語スピーチ大会 文化祭 ▼ 	 11月 November • 学校説明会 • IB最終試験 • 体験学習 • 特別授業 	 12月 December • 第1回推薦入学試験 • 期末試験 • 冬休み 
---	--	---



◀ サマースクール ▼

- ・期末試験
- ・夏休み

7月 July



- ・学校説明会
- ・高等部1年カナダ研修旅行
- ・中等部2年韓国研修



▲ カナダ研修旅行

9月 September

1月 January

2月 February

3月 March

- ・KIS成人式

- ・卒業式
- ・一般入学試験
- ・特別授業

- ・期末試験
- ・第2回推薦入学試験
- ・春休み



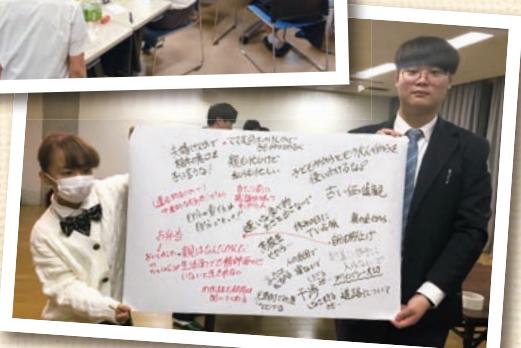
▲ KIS成人式 ▶



◀ 卒業式 ▼



KISの特別活動



学園設備・寄宿舎生活

緑あふれる豊かな自然に囲まれる大阪・北摂にKISはあります。



学校種別 各種学校
名称 コリア国際学園中等部高等部
Korea International School Junior & Senior High School
코리아국제중고등학교
設置者 学校法人コリア国際学園
所在地 大阪府茨木市豊川2丁目13番35号
開校 2008年4月



KIS RESIDENCEは、「越境人」を育成する最高のインキュベーター。



▲ 寄宿舎の全景

▲ 部屋

▲ 食堂

▲ 廊下

KIS寄宿舎の目指すべきビジョン

目的 自己実現に向けて自律(self-directing)と自立(self-standing)の心と態度を育成する

目標 ①〈自己〉自分と時間をマネジメントする力を育成する ②〈他者〉他者への「思いやり」の心と態度を育成する
③〈生活〉規律ある生活態度を徹底する ④〈学習〉「学習意欲」の向上をはかる ⑤〈指導〉リーダーシップを育成する

価値 ①「安心・安全」：寮生が「安心・安全」で生活できる環境や判断を重視する

～KIS寄宿舎の優先的価値～
②「関心・愛情」：相互の人的関係性の土台に「関心・愛情」がしっかり息づく寄宿舎文化を創る
③「規律・遵守」：自己実現のためにも規律ある生活とルール遵守が不可欠であることを理解する
④「気づき・楽しみ」：心に届くリアルな気づきと楽しみこそが人間成長の糧であることを学ぶ

KIS RESIDENCE 施設概要

- ・2人部屋
- ・各部屋ベッド / 机 / 椅子 / クローゼット / 洗面台 / バストイレ
- ・食堂
- ・朝夕の食事付



個性豊かな仲間たちと学園生活+αの経験を 舎監 崔貞実先生

寄宿舎では、舎監と副舎監2人、日本全国、韓国、中国等の海外から集まった25名ほどの生徒たちが共同生活を送っています。寮では、安心かつ快適な生活が出来るよう、1人1人がルールを守り、規則正しい生活を送ることが大切です。親元を離れ、知らない地域で勉強、生活することは慣れるまで大変だと思いますが、「郷に入れば郷に従え」で、お互いの文化や習慣を尊重しつつ、助け合い、支え合いながらやっていけば、有意義で、思い出に残る寄宿舎生活が送れるようになると思います。私も一生懸命サポートしていきます。個性豊かな仲間たちとの共同生活は学園生活+αの経験としてきっと皆さんの大好きな宝物になることでしょう。

入試日程／交通アクセス

» オープンスクール／入試日程

オープンスクール	第1回 2021年 6月12日(土) 第3回 2021年11月13日(土)	第2回 2021年9月23日(木)
第1回推薦入学試験	出願期間:2021年11月15日(月)～2021年12月3日(金) ※当日消印まで有効 試験実施日:2021年12月11日(土)	
一般入学試験	出願期間:2022年1月17日(月)～2022年2月4日(金) ※当日消印まで有効 試験実施日:2022年2月11日(金)	
第2回推薦入学試験	出願期間:2022年3月7日(月)～2022年3月25日(金) ※3/25午前中必着 試験実施日:2022年3月26日(土)	

» 交通アクセス

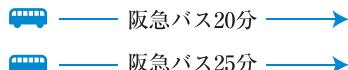
JR茨木駅、阪急茨木駅からスクールバスを運行しています。



<JR茨木まで> JR大阪から快速で12分または普通で18分、JR京都から23分(快速)、JR西宮から28分(快速)

(92番)

- ① JR茨木駅から
阪急茨木駅から



バス
清水

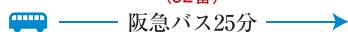
→ 徒歩5分 →

コリア国際学園

※他に、93番「豊川四丁目」(「清水」の次の停留所下車)および95番「彩都西駅」もあります。93番「豊川四丁目」は本学園まで徒歩2分と最も近いですが、1時間に1本の運行です。

(92番)

- ② 阪急宝塚線 石橋駅から

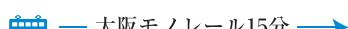


※石橋駅まで:阪急宝塚本線・梅田から16分(急行)

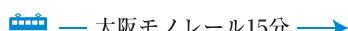
モノレール
豊川

→ 徒歩10分 →

- ③ 阪急京都線 南茨木駅から

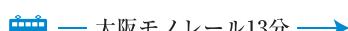


- ④ 北大阪急行線 千里中央駅から
(御堂筋線)



※千里中央まで:御堂筋線・梅田から19分、御堂筋線・なんばから27分

- ⑤ 阪急千里線 山田駅から



◆所要時間(分)は目安です。

お問い合わせ

コリア国際学園中等部高等部

〒567-0057 大阪府茨木市豊川2丁目13番35号 TEL:072-643-4200 FAX:072-643-4401
E-Mail : contact-school@kiskorea.ed.jp http://www.kiskorea.ed.jp